徳大病院ニュース 徳島大学病院の最新情報をお届けします

化学災害患者の除染訓練を実施しました

令和4年9月16日「揮発性の毒劇物に曝露された化学災害患者が搬送されて来た」との想定のもと、除染訓練を行いました。

本院災害対策室長の大藤救急集中治療部長による除染に関する講演後、同部長指導のもと、実技訓練を行いました。参加した医師や看護師らは、防護服の着用から模擬患者の衣類除去、除染ブースでのシャワーによる洗浄及び搬出までの手順を入念に行い、何時いかなる化学災害患者が発生しても対応できるよう取り組みました。

令和4年度総合メディカルゾーン本部合同災害対策訓練を実施しました

本院が災害拠点病院として、大規模災害発生時に患者を受け入れるにあたり、災害対策本部や患者受入体制が十分機能するかどうかを確認するため、徳島県立中央病院と合同で、令和４年10月15日に災害対策訓練を行いました。

今回の訓練は、新型コロナウイルス感染症の対策として、規模を縮小し図上訓練としましたが、巨大地震による負傷者が多数本院に搬送されるという想定のもと、香美祥二病院長を本部長とする災害対策本部を立ち上げ、訓練を実施しました。また、両院を結ぶメディカルブリッジを利用し、相互の被害状況の伝達や、患者搬送訓練も行いました。参加したスタッフは訓練に真剣に向き合い、災害時医療及びチーム医療の重要性について再確認しました。

心房細動の新手術を徳島大学病院で施行

左心耳切除と不整脈治療のアブレーションを行う完全胸腔鏡下低侵襲心房細動手術（ウルフ-オオツカ手術）を令和4年9月に本院にて四国地方で初めて施行しました。高齢者に多い心房細動は血栓性脳梗塞の原因となり、血栓（血の固まり）は心臓の左心耳に出来やすいため、その切除を行います。心房細動や脳梗塞予防の抗凝固療法の副作用などでお悩みの方は心臓血管外科に是非ご相談下さい。

（心臓血管外科・秦）

クリスマスツリーを設置しました

本院西病棟１F玄関ホールに令和4年12月1日から26日の間、クリスマスツリーを設置しました。キラキラとしたツリーにクリスマス時期の華やかな気分を感じていただけたなら幸いです。

読響ハートフルコンサートを開催

令和４年12月13日、外来診療棟1Fアメニティテラスで、読売日本交響楽団から演奏者4名を迎え、ハートフルコンサートを開催しました。聴衆の皆さんは、美しい音色に魅了され、楽しいひとときを過ごしていただけたようでした。

市民公開講座のご案内

■徳島大学病院フォーラム2023春
「認知症～求められる診療科の連携～」と「がん～徳島大学病院の最新治療～」

【日時】令和5年2月23日（木・祝）　13:00～15:50
【場所】徳島大学大塚講堂　　【参加費】無料（聴講券が必要）
【問い合わせ】徳島新聞社営業企画部　TEL：088-655-7313（平日9:30～17:30）